

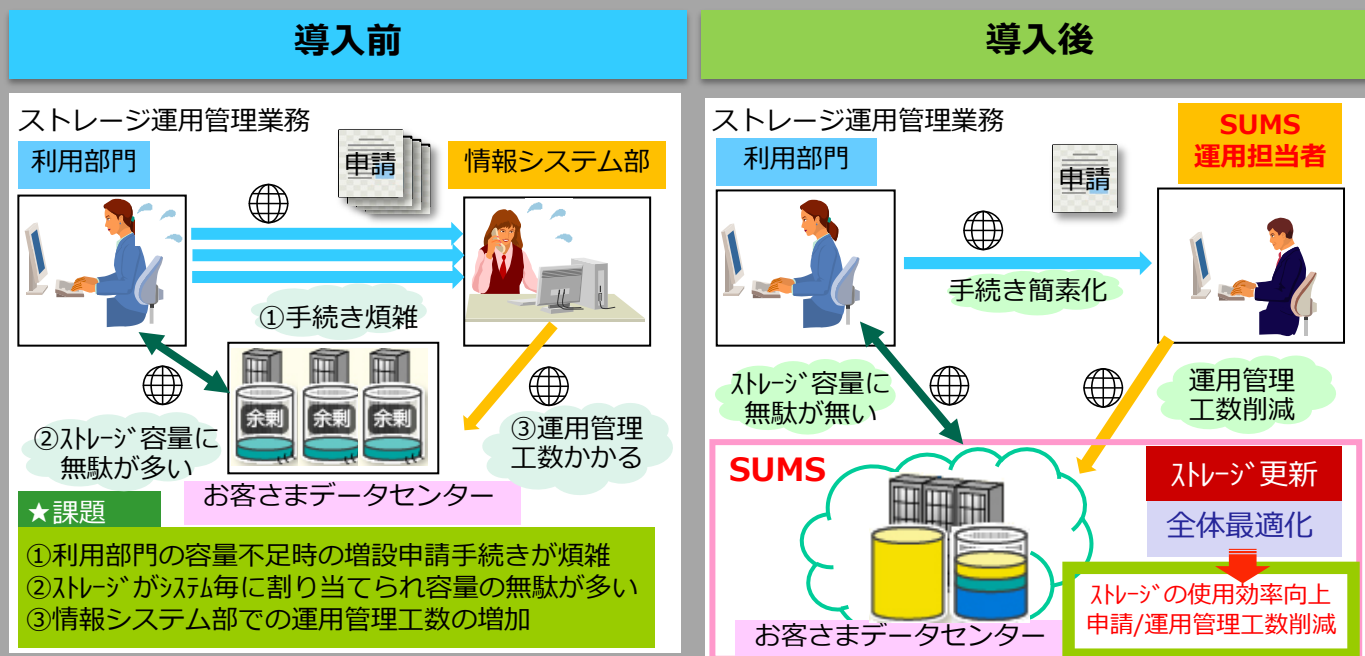
(*1) SUMS : ハードウェア+ソフトウェア+運用サービスを一元的に提供し、お客様の負担を軽減するクラウド型ストレージサービス。

SUMS導入でストレージを全体最適化し集約することにより、「使用機器の消費電力」と「利用部門・情報システム部の作業工数」を削減。
(CO₂排出量23%削減 (*2)参照)

■お客様の課題

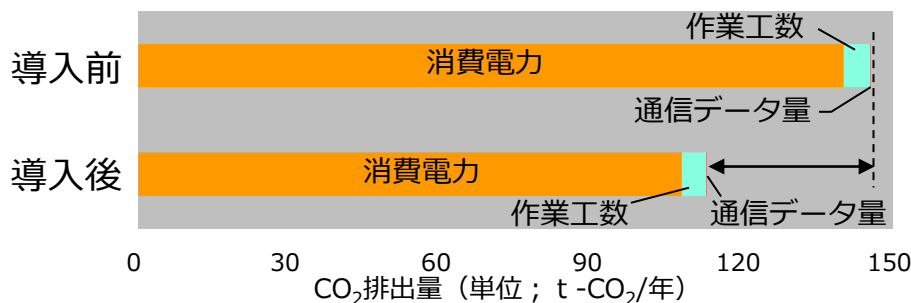
- ・システムごとにストレージを導入しており、効率的で最適なボリューム管理ができていない。利用部門では、ストレージの増設・更新などの申請手続きに工数がかかっている。

■機能単位：ストレージ監視、ストレージ管理、ストレージ増設・更新などの作業における1年間の効果を検証する。



■効果

- ・SUMS導入により、ストレージを全体最適化し集約することで、ストレージの使用効率が向上し、機器消費電力および運用管理工数を削減。



- 環境負荷低減要因
 - ・消費電力の削減 (22%)
 - ・作業工数の削減 (1%)
- 環境負荷増加要因
 - ・増加要因なし

(*2) **CO₂排出量：23%削減 (32 t-CO₂/年削減)**

- ・環境負荷要因は評価条件や評価モデルにより値が異なります。評価モデルのシステム構成はお問い合わせ下さい。
- ・本評価は、(株)日立製作所のCO₂算定手法であるSI-LCA(*3)を使用し、2021年3月時点の情報で使用ステージを評価対象として算定しています。

(*3) **SI-LCA : System Integration-Life Cycle Assessment**

2006年3月に日本環境効率フォーラム (現・LCA日本フォーラム) が発行した「平成17年度 情報通信技術 (ICT) の環境効率評価ガイドライン」に準拠した手法です。